

東日本大震災調査特別委員会資料（5）

平成27年10月13日  
建設部 建築住宅課

応急仮設住宅の老朽化の状況について

1. 市の老朽化対応について

本市の応急仮設住宅は、建設から4年が経過し、建物外部や屋外設備等の不具合が増加傾向にある。特に、建物の入口階段やスロープ棟の床腐食による修繕、屋外の防風ネット・外灯及び浄化槽ポンプ等の劣化や消耗による修繕が多くなって来ている。

対応としては、維持管理を委託している気仙沼復興(株)による週1回の全団地への見回り点検及び入居者からの情報(家電・床等の不具合)に基づいて適時修繕を実施している。

また、結露やカビ対策等については気仙沼復興(株)が拭き取りや生活相談等を行っており、今後においても入居者が安全・安心して生活が送れる様、施設の適切な維持管理に努める。

2. 宮城県の一斉点検補修について

宮城県が、昨年度に実施した抽出点検の結果、構造上重要な基礎や屋根・外壁及びスロープ等で一部劣化が認められた。また、応急仮設住宅は、これまで阪神淡路大震災で5年間の使用実績があるものの、6年以上使用した事例がない。

このことから宮城県では、本年度に今後も継続して使用する応急仮設住宅団地の一斉点検及び補修を実施している。

(1) 点検補修内容

①対象団地

	現団地	現空室	点検団地	備考
団地数	89 団地	-	89 団地	
棟数	596 棟	10 棟	586 棟	空室は実施しない
戸数	3,448 戸	601 戸	2,847 戸	

②点検項目，点検補修内容

項目	屋根	外壁	給湯器 凍結防止ヒーター	玄関 ステップ	基礎 土台	耐風養生	スロープ
内容	固定状況，破損の有無	固定状況，破損の有無	ヒーターの劣化状況	きしみ，破損，腐食等	破損，腐食等	ワイヤーのたるみ等	きしみ，破損，腐食等
同時補修内容	ボルト締直し	ボルト締直し	防水対策，ヒーター交換等	板の張り替え，交換	別途，基礎杭の補強工事を実施	締直し	板の張り替え，交換

(2) 基礎木杭補強

木杭（スギ，マツ）は5～6.5年で耐朽性が落ちるとの調査結果（公益社団法人日本木材保存協会）があり，昨年の抽出点検において劣化が認められたことから，集約先団地及び29年度以降も供与が見込まれる団地を対象に県が基礎補強を実施する。

①対象団地

基礎の種類	現団地数 (89 団地)	集約先及び29年度以降も供与が見込まれる団地 (84 団地)		28年度で供与が終了する団地 (5 団地)
		集約先団地 (23 団地)	集約先以外の団地 (61 団地)	集約先以外の団地 (5 団地)
木杭（補強対象）	70 団地	20 団地	47 団地	3 団地
コンクリート平板	19 団地	3 団地	14 団地	2 団地

○集約先団地（20 団地）・・・今年度を実施

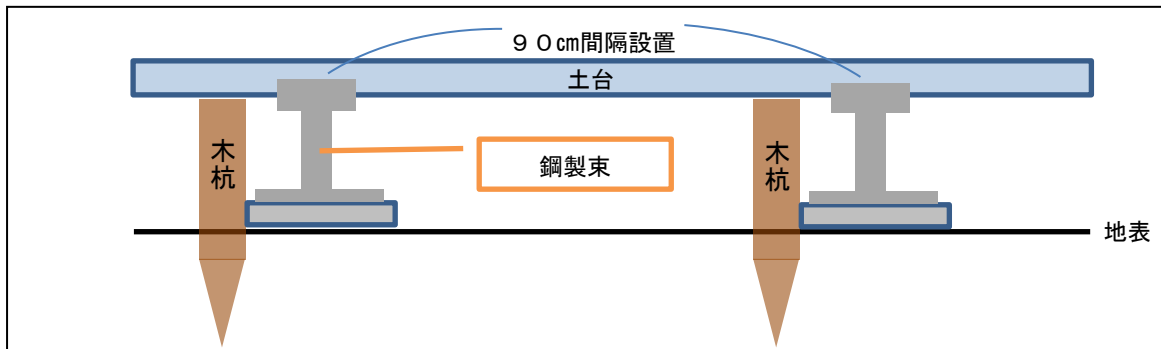
○集約先以外の対象団地（47 団地）・・・28年度に実施予定

（県と実施団地について要調整）

②基礎木杭補強方法

県の委託によりプレハブ住宅の外周に新たに鋼製束を設置する。

イメージ図



(3) 実施時期（県の委託期間：平成27年9月～平成28年2月末完了）

①点検補修 9月2日（水）「気仙沼市総合体育館住宅」から順次着工

②基礎木杭補強 10月13日（火）「松崎柳沢住宅（上沢）」から順次着工

内容	対象	9月			10月			11月			12月			1～2月
		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
点検補修	全団地 89 団地	→ (29 団地でスケジュール調整済)						→ (60 団地は調整中)						
木杭補強	集約先 20 団地	(7 団地でスケジュール調整済)			松崎柳沢(上沢)	市営テニスコート	宝ヶ沢南 宝ヶ沢北	山田大名広場 神山公園	三峰公園	(13 団地は調整中)				

※点検補修実施にあたり全団地に周知を行う他，木杭補強団地については，説明会を開催し理解と協力得る。